

大路農泊推進情報

令和3年12月22日

第36号

一般社団法人みつおおじ

【第1回大路ファーマーズマーケットを開催！】

11月23日（火・祝）は広瀬自治会館において「第1回大路ファーマーズマーケット」を開催しました。

初めての事でもありどうなるか心配しましたが、室内ではみつおおじのピザとコーヒー、駐車場では広瀬の方たち、キャリー焼菓子、野菜生産者5名、竹細工、平飼いたまごの9名の協力を得て開催できました。

県道69号線を通られる方たちの反応は大変好評で、次から次と駐車場に入っただけで溢れました。

やはりのぼり旗と看板の効果と立地条件が大きいです。

また丹波市内の方たちも多くお越しいただき15時までの予定が12時過ぎにはピザ、野菜等も売り切れてしまい在庫がなくなっていました。

急遽、畑に追加の野菜を取りに行く場面もありました。

また、天気と気温も心配していましたが、思った以上に暖かい日となりイベントは成功でした。

終わってから出店者の方々から「12月にももう1回したいね！」との声がありました。

出店者のみなさんが生き生きとして喜んでおられる姿や購入されている方たちとの交流を見て、やってよかったと感じた一日でした。



【兵庫県佐用町のグラミンカへの視察！】

11月25日（木）は佐用町のグラミンカへ視察に行ってきました。

今回の参加者は、みつおおじから理事・社員とサポーター、元町マルシェの会長・副会長、大路みその会長・会計の方と丹波市役所の担当者の13名でお伺いしました。

午前9時30分に三尾荘を出発し、道の駅ひらふくで昼食。ここでは地産の自然薯を使った「とろろ定食」をいただきました。その後、近くの宿場町を散策したのちグラミンカへ向かいましたが、ほんとに山の中。マイクロバスがなんとか通れる道幅。対向車があったらどうなっただしょう。

さっそく中央の建物の中へ。ここで大野様にプレゼンで詳しく説明を受けました。

大野様と大西様は共に元小学校の先生。その研修時に意気投合して夢を実現したいと教職を退きこの世界へ。都会でのあわただしい生活に疑問を持ち、もっとゆったりとした暮らしを楽しめる生活をしたいと佐用町へ目を向けられました。